

科目名	キャリアデザインⅡ				担当者	専任教員							
区分	必修	2	単位	授業回数	15	回	授業形態	講義	学年	1年	開講期	後期	
教員との連絡方法 質問等の受付方法		オフィスアワーまたは、nagano.atsushi@seiwa.ac.jp。各教員のオフィスアワーおよび電子メール											
専門的 学習成果	①	世の中のしくみと、現代社会の基本的課題について研究し、論じることができる。											
	②	社会人・職業人として自立するための協働する力を高める。											
	③	自主的・自律的に、諦めずに粘り強く取り組む姿勢を身に付け、問題解決に取り組むことができる。											
汎用的 学習成果	(1)	世の中のしくみと現代社会の基本的課題について研究する事を通じて、社会的・職業的自立に必要な知見および態度を獲得し、実務に活かすことができる。(専門的学習成果①②に関連)											
	(2)	組織の一員としての役割を認識し、他者理解を深め、自己表現力を高め、問題解決に向け協働できる。(専門的学習成果②③に関連)											
	(3)	自主的・自律的に、諦めずに粘り強く問題解決に取り組む事で、地域の発展に寄与する意義を再認識し、より積極的な貢献者となる。(専門的学習成果①②③に関連)											
授業概要	社会を構成する主体的な一員となり、職業人として自立していくことを視野に、社会で自らを活かせるキャリアの将来について検討・洞察するための知見の獲得を協働経験を交えながら行う(Career Cooperation)。キャリア構築に必要な最新の情報が随時提供され、それらを積極活用し、自らにとって最適な選択を行うための知見の向上を目指す。学生各人にとって重要な協働経験を積む機会であり、自らのコミュニケーション力の限界や可能性に気づき、それを踏まえ、改善・向上に取り組み、自らの可能性を広げていく。キャリア開発総合学科の必修科目である。												
評価方法 基準等	学習成果	種別	割合 (%)	評価方法・基準									
	専門的 学習成果	定期試験											
		レポート	20	15回実施し、各回6.66%を配点する。									
		グループワーク	50	授業への取り組み、意欲、態度により、レポート内容等も勘案し評価する。									
		SPI 模試	10	2回実施し、各回50%を配点する。									
		一般常識理解小テスト	10	10回実施し、各回10%を配点する。									
	平常点	10	授業への取り組み、意欲、態度により評価する。										
汎用的 学習成果	汎用的学習の成果は、上記の通り、専門的学習成果の評価により評価を行う。 (1) は、専門的学習成果①②で評価を行う。 (2) は、専門的学習成果②③で評価を行う。 (3) は、専門的学習成果①②③で評価を行う。												
テキスト 等	著者・編集者名	書名				出版社名							
	ディスコ	『進路ガイドブック2022-2023』				ディスコ							
	実務教育出版	『SPI 基礎からはじめる問題集』				実務教育出版							
参考書 参考文献	著者・編集者名	書名				出版社名							
	三隅二不二	『リーダーシップの科学—指導力の科学的診断法』				講談社							
	高橋俊介	『キャリア論』				東洋経済新聞社							
	就活塾キャリアアカデミー	『就職活動1冊目の教科書 オンライン就活対応』				株式会社 KADOKAWA							
	本間啓二ほか	『5訂版キャリアデザイン概論』				雇用問題研究会							
	伊藤宏ほか	『大学生のための実践的キャリア&就活講座』				中央経済社							
稲本恵子ほか	『大学生のキャリアデザイントレーニング』				晃洋書房								
①準備学習等履修上の留意点 ②課題に対するフィードバックの方法等	①社会人・職業人に求められる最低限の一般常識レベルの維持・向上に努めること。学習課程において、不明な点は明らかにした上で授業に臨むこと。(予習：週2時間程度、復習：週2時間程度) ②学習課程において、不明な点は明らかにした上で授業に臨むこと(予習：週2時間程度)。課題に対しては、随時フィードバックを行う。												

授業計画			学習成果の評価
1回	授業内容	ガイダンス	レポート①授業報告書
	学習成果	キャリアデザインⅡの目的とスケジュールについて適切に理解する。	
	予習復習の内容	自分にとって適切なキャリアに相応しい自分自身を構築する意義について検討する。	
2回	授業内容	業種・職種研究	レポート②授業報告書 一般常識小テスト①
	学習成果	業種と職種の違いを理解し、自身の進路選択に繋げることができる。	
	予習復習の内容	インターネットや書籍を通して自身が興味ある業種・職種を確認する。一般常識問題に取り組む。	
3回	授業内容	企業研究(プレゼンテーション)	レポート③授業報告書 一般常識小テスト② 小集団活動①
	学習成果	自身で研究してきた企業についてまとめ、その内容について説明することができる。	
	予習復習の内容	興味ある企業の説明会やインターンシップに参加し、業務内容等について理解を深める。	
4回	授業内容	組織人としての意義理解	レポート④授業報告書 一般常識小テスト③ 小集団活動②
	学習成果	職業人は、通常、組織人である。その組織化の意義や目的について理解し、その一員として適切なコミュニケーション力や行動力を志向できる。	
	予習復習の内容	小集団活動を振り返り、メンバーとの連絡方法について確立し、コミュニケーションを進める。一般常識問題にも取り組む。	
5回	授業内容	SPI テスト①	レポート⑤授業報告書 SPI 模擬試験①
	学習成果	SPI についてテストを行うことで、自身のリテラシーの傾向を理解する。	
	予習復習の内容	SPI について自身の強み弱みについて精査し、十分に復習する。	
6回	授業内容	社会的存在としての組織の目的達成の意義理解	レポート⑥授業報告書 一般常識小テスト④ 小集団活動③
	学習成果	組織が目標設定し、それに向けて活動する意義の重要性について説明できる。	
	予習復習の内容	自らの傾向について把握し、小集団における自らの役割とその実効性について検討する。一般常識問題にも取り組む。	
7回	授業内容	社会的存在としての実務的コミュニケーション	レポート⑦授業報告書 一般常識小テスト⑤ 小集団活動④
	学習成果	自らが属する組織以外の組織を取材するための連絡・交渉の在り方について学び、実践することができる。	
	予習復習の内容	外部組織との適切なコミュニケーションについて練習し、実行に移し、メンバーとコミュニケーションをとる。一般常識問題にも取り組む。	
8回	授業内容	効果的プレゼンテーションとシナリオ	レポート⑧授業報告書 一般常識小テスト⑥ 小集団活動⑤
	学習成果	能力・意欲を勘案した適切な役割分担で、取材内容からシナリオの原案作成に取り組める。	
	予習復習の内容	取材内容を精査し、情報の取捨選択や、ストーリー展開などについて検討し、メンバーとコミュニケーションをとる。一般常識問題にも取り組む。	
9回	授業内容	効果的プレゼンテーションと効果	レポート⑨授業報告書 一般常識小テスト⑦ 小集団活動⑥
	学習成果	より良い成果を求めて、シナリオの原案を客観的に精査し、校正することができる。	
	予習復習の内容	シナリオの構成の在り方について検討し、メンバーとコミュニケーションをとる。一般常識問題にも取り組む。	
10回	授業内容	効果的プレゼンテーションと協働	レポート⑩授業報告書 一般常識小テスト⑧ 小集団活動⑦
	学習成果	高い成果を目指しつつ、良好な人間関係の維持に努め、作業することができる。	
	予習復習の内容	プレゼンテーション資料の見せ方の工夫や、メンバーとの協働のあり方について工夫する。一般常識問題にも取り組む。	
11回	授業内容	効果的協働	レポート⑪授業報告書 一般常識小テスト⑨ 小集団活動⑧
	学習成果	これまでの成果を発表する舞台において、効果的なチームワークを発揮することができる。	
	予習復習の内容	発表に向けたリハーサルを行い、かつ、終了後は振り返りを行う。一般常識問題にも取り組む。	
12回	授業内容	取材、プレゼンテーション・協働	レポート⑫授業報告書
	学習成果	主体的に探索し、それを纏めコンテンツを作成し、そして発表するという一連の協働の意義について理解を深めることができる。	
	予習復習の内容	他者の発表を見学し、自らの今後の活動に役立つ観点について研究する。一般常識問題にも取り組む。	
13回	授業内容	SPI テスト②	レポート⑬授業報告書 SPI 模擬試験②
	学習成果	SPI についてテストを行うことで、自身のリテラシーの傾向を理解する。	
	予習復習の内容	SPI について自身の強み弱みについて精査し、十分に復習する。	
14回	授業内容	SPI についての理解	レポート⑭授業報告書
	学習成果	SPI の内容について講義を通して理解し、効果的な対策方法を検討できる。	
	予習復習の内容	これまで実施したテストの結果を振り返り、自身の強み・弱みを整理する。	
15回	授業内容	まとめ	レポート⑮授業報告書
	学習成果	これまでの講義内容を振り返り、今後のキャリアデザインを明確に進めることができる。	
	予習復習の内容	講義内容を振り返り、整理する。	